

広報 わたらい



お母さんありがとう(3月24日、棚橋保育所)

あんなこと、こんなこと

あったかな

四十三名のあどけない顔が笑った。やさしい母の顔が愛おしそうにみつめる。

ほこらしげに、少しきどって、園長先生から一人一人卒園証書を受けとる。

二年前、三年前、お母さんに手を引かれ門をくぐったあの顔が、ほんのちよっぴりお兄さん、お姉さん顔になった。

春の頃です、

きれいな花も咲いていた。

夏の頃です、麦わら帽子と裸んぼ

秋の頃です、

どんぐりやまのハイキング

冬の頃です、

もみの木かざってクリスマスー

あんなこと、こんなことあったかな

月思い出を融け込ませながら園児たち

ちは歌う。

やがて、桜の花に彩どられた小学校の校門が、この子らをあたたく迎えてくれることでしょう。

昭和六十二年の卒園児は棚橋保育所四十三名、長原保育所二十八名、中之郷保育所十六名、南中村保育所二十三名でした。

町のうごき

63. 2. 29現在

人口	男	4,459	計	9,218	出生	6	転入	9
	女	4,759	世帯数	2,133	死亡	9	転出	11

ほ場整備など農林業に積極予算

63年度一般会計に19億2,725万2千円
特別会計総額9億6,987万円

飛躍する町づくりをめざして

議会に活性化対策特別委員会 調査・研修にニューフロンティア事業

昭和六十三年第一回定例町議会は、三月八日に招集され一般会計・特別会計それぞれの六十三年度年間総合予算五議案、条例関係十一議案及び六十二年度補正予算四議案、合せて二十議案が執行部からまた、同時に議員提出議案として度会町活性化対策特別委員会条例案が上程されました。

町長の提案説明、提出者（北川議員）による議員提出議案の説明、各議案に対する質疑、各常任委員会への附託審議を経て、三月十六日には、――北川議員◆町の活性化を推進していくためには、企画課（又は企画室）の設置が必要なのではないか。◆町の活性化には町面積の八十五パーセントを占める森林の活用を積極的に進めるべきではないか。山申議員◆町は今、県南部地域のリゾート構想との係わり、近畿自動車道の伊勢地方乗り入れなどにより、未曾有の転換期にさしかかっています。企画担当部局、コンピュータ導入による既存組織の見直しなど新たな発想に基づく機構改革が必要なのではないか。西井議員◆保育所の保育時間の現状は？また、パート勤務家庭への延長保育の導入は？◆町道棚橋四号線（中学校―棚橋保育所路線）の改良計画は？小岸議員◆広報紙による「度会町の明日を考える」のアイデア募集の今後の活用方法及び未掲載の有無について。山下議員◆財政調整基金は町の財政規模、今の行政課題を考えながら適切規模で運用を図るべきではないか。◆ほ場整備を町全域に進める中で、水田農業の確立対策を町はどのように構じようとしているのか。

山西議員◆町の活性化は、大規模なレジャー施設、ゴルフ場を考えるばかりではなく、勤労世帯の家族みんなが楽しめるような施設の設置を図っていくべきではないか。◆保育料の算出根拠について。の一般質問が婦人会役員さん方八名の傍聴を得て行われ、休会をへさみ三月二十二日、いずれも原案どおり可決承認されました。

町長提案説明の要旨

節度ある財政運営をもとに、わたしたちの町が飛躍する基礎づくりの年に

ほとんどを依存財源に頼る町の財政事情は、その多くを地方交付税、国県支出金、町債で賄われています。六十二年度の町債残高も約十五億円となる見込みであり、また国の地方財政計画との調整、国庫補助率のカットなどの要因を考えると、義務的経費の増嵩、各種継続事業への財源の捻出に更に節度ある財政運営が必要となっています。

一方、国の第四次全国総合開発計画（四全総）は、東京一極集中を見直し、地方への機能分

散、国民の余暇の増大とゆとりある利用を骨格方針として打出しています。このような中で半島振興法、リゾート法が制定され、三重県も県南勢地方の活性化をめざして三重サンベルトゾーンの地域指定をおし進めるなど積極的な動きが見られるようになってきました。しかし、今回のこのリゾート開発の重点地域から域外に置かれたわたしたちの町は、手をこまねているばかりではなく、豊かな度会町、活気あふれる度会町をめざして既に施行が決まっている近畿自動車道関伊勢線の開通とこの大台勢和、玉城インターが持つ潜在

能力を最大限に活用して町の将来を展望していかなければなりません。

町民皆さまからのアイデア募集や地区懇談会を通じて、ご意見を聞きながら、町議会各位、町職員の英知を結集して、昭和六十三年度は町が飛躍する未来への基礎づくりの年にしていく所存でございます。

以下、分野別に基本的な方針を述べます。

農業 一之瀬・中川地区に県営ほ場整備を、他の地区へは各種補助事業を導入し町全域にほ場整備を推進します。

町県道 わたし達の日常生活に最もかかわりの深い道路整備については、継続事業である久具都比売橋の早期完成とほ場整備に併せた県道、町道の整備促進に全力を傾注していきます。

林業 林道の開設、森林地域活性化緊急対策事業を進め、林業・森林が持つ潜在能力の活用を研究し、林業の将来に期待していきます。

教育 中川小学校の改築については、地区民の要望に応えるため早期改築に向け、その準備にとりかかります。小川郷小学校屋内運動場の改築についても、教育施設整備の計画課題として取組んでいきます。社会教育では、青少年の健全育成と町

民の生涯教育をさらに進め、その体制強化のため県社会教育主事の派遣をお願いしていきます。

福祉 町民の真の幸せを願い、健康づくり運動を進め、社会福祉協議会の活動を中心に幅広い福祉の町づくりを進めていきます。六十三年度から社会的にハンディキャップを背負った方々への心の通った福祉対策として、町単独事業の心身障害者医療補助を新たに四級も対象とすることとします。また、国民健康保険の被保険者のうち四十歳から六十歳までを対象にして人間ドックの費用を一人一回二万円を限度として助成することにしました。

簡水 南勢水道の受給と町全域への簡易水道施設の整備に伴い、現在各簡易水道で算定されている水道料金を見直を町民皆さまのご理解を得ながら図っていきます。

事務事業 今後ますます多様化する行政事務に対応するため、事務の簡素化と住民サービスの向上をめざして窓口オンラインシステムを六十四年度導入の準備を進めます。

これらの各行政分野の目的達成には、行政改革大綱の趣旨を十分踏まえ、絶えず新しい感覚で各種事務事業の見直しを行い、

経費の節減と合理化に努め限られた財源の有効な活用に配意いたします。

可決された議案等

昭和六十三年年度一般会計予算
歳入歳出予算の総額をそれぞれ十九億二千七百二十五万二千円と定めました。

昭和六十三年年度国民健康保険特別会計予算
歳入歳出予算の総額をそれぞれ三億九千五百六十万円と定めました。

昭和六十三年年度簡易水道事業特別会計予算
歳入歳出予算の総額をそれぞれ一億九千三十五万六千円と定めました。

昭和六十三年年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
歳入歳出予算の総額をそれぞれ二千八百七十七万三千円と定めました。

昭和六十三年度老人保健特別会計予算
歳入歳出予算の総額をそれぞれ三億五千五百十四万円で定めました。

度会町区事務費補助に関する条例の一部を改正する条例
区事務費を二十万円アップさせ三百七十万円にしました。

度会町職員勤務時間に関する条例の一部を改正する条例

労働基準法の一部改正に伴い、一週間の勤務時間の上限値を四十六時間としました。(※現状は四週五休制度の導入もあり週四十三時間になっています)

度会町委員会の委員等の報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
町の各種委員さんの報酬を改正しました。

(改正後の報酬)
監査委員十一万五千五百円(年)
教育委員十萬五千元(年)、農業委員会会長六万三千五百円(年、ただし現在該当者なし)、農業委員会委員五万六千元(年)、山林委員七千元(日)、国保運営協議会委員一万五千元(年)、公民館長十万円(月)、体育指導委員一万五千元(年)、保育所嘱託医師二万七千元(年)

投票管理者等の報酬に関する条例の一部を改正する条例
投票管理者、選挙長、投票立会人を七千五百円(日)に、開票管理者、開票立会人、選挙立会人を七千円(日)に改正しました。

固定資産税の納期の特例に関する条例
昭和六十三年度分の固定資産税に限り納期の期日を五月一日から五月三十一日までとしました。

度会町分担金徴収条例の一部を改正する条例
受益の限度内において徴収する分担金の項目に、新農業構造改善事業、土地改良総合整備事業を加えました。

度会町立学校施設の開放に関する条例の一部を改正する条例
中川小学校と一之瀬小学校の屋内運動場を学校教育に支障のない範囲で開放します。(夜間等の照明使用料八百円)

度会町心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
心身障害者医療の公費負担を、身体障害者手帳の保持者四級までと知能指数五十以下にまで拡大しました。

三重県営土地改良事業分担金徴収条例の一部を改正する条例
県営排水対策特別事業の町が負担する費用の範囲内において受益者分担金を徴収することとしました。

度会町消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例
消防団員の年報酬を次のように改正しました。

団長九万五千円、副団長六万五千円、分団長四万六千円、副分団長四万円、班長二万二千元、団員一万七千元

度会町営土地改良事業の施行について

次の町営土地改良事業の施行が認められました。

◆団体営農道整備事業(葛原地区)、総事業費二億六千四百四十万、施行場所―大野木・葛原、農道二千四百五十メートル、幅員五メートル

◆農村基盤総合整備事業(小川郷下地区)、総事業費五億二千六百二十万、施行場所―川口・栗原・中之郷、ほ場整備四団地十四・五ヘクタール、農業用排水施設整備三路線七百四十四メートル、農道整備六路線二千四百十七メートル、農用地保全一か所溜池整備、農業集落道整備二路線千四十三メートル

◆土地改良総合整備事業(本原地区)、総事業費四千五百五十万、施行場所―大野木、区画整理及び暗梁排水四・四ヘクタール

議員提出議案

度会町活性化対策特別委員会
条例―提出者北川正平、賛成者小岸政裕、中村順一

地域の個性や、創意を生かした地域づくり、時代の変化に対応した新しい町づくりが要求されている今、度会町議会に「度会町活性化対策特別委員会」を設置することとしたものです。

〈指名議員〉
西井宣貞(委員長)、濱岡房一(副委員長)、北川正平、西村敏男、中村順一

人事議案

人権擁護委員の推せんにつき
意見を求めることについて

昭和六十三年六月十四日で任期満了となる人権擁護委員(定員二名のうち山中大典氏)の後任者として小林善一氏(栗原七二四、大正十四年三月十九日生)を推せんすることについて議会の同意を得たものです。

昭和六十二年一般会計補正予算(第七号)

歳入歳出それぞれ八千三百七十三万七千円を追加し、予算の総額を二十四億六千七百七十七円としました。

社会教育施設用地として中学校前四千六百平方メートルの購入費五千七百円、度会町農協会館の整備助成費五百円、山振事業の経営近代化施設(中之郷ライスセンター等)補助金千七百二十九万三千円、退職手当

新年度の主な事業

※事業費は概数

国庫補助事業

◆第三期山振事業―経営近代化施設(穀類等乾燥施設:中之郷ライスセンター)補助二千四百万円

農村基盤総合整備事業

◆内城田東部地区―大野木砂郷地区ほ場整備、農業用排水路整備五千七百万円

◆小川郷下地区―川口地区農道整備千五百万円

新農業構造改善事業

◆沖田地区基盤整備―長原・鮎川ほ場整備、暗梁排水、水源整備千二百万円

組合負担金五百三十五万二千元等が主な補正内容です。

昭和六十二年国民健康保険特別会計補正予算(第二号)

歳入歳出それぞれ八百一十一万八千四百九十九円としました。

昭和六十二年簡易水道事業特別会計補正予算(第三号)
歳入歳出それぞれ七十七万六千円を減額し、予算の総額を二億三百五十六万五千円としました。

会計補正予算(第二号)
歳入歳出それぞれ七百四十五万八千円を減額し、予算の総額を三億六千九十九万九千円としました。

久保ほ場整備四千八百万円

◆立岡改善センター整備千万円

◆土地改良総合整備事業

◆わんだ地区―上久具・下久具ほ場整備四千五百万円

◆木原地区―大野木ほ場整備四千二百万円

◆団体営農道整備事業―大野木・葛原地区 用地購入、測量調査二千円

◆森林地域活性化緊急対策事業―間伐補助、間伐基盤整備(大久保)千六百万円

県営事業

◆県営ほ場(一之瀬地区)整備事業―一之瀬地区補助二千六百万円(事業費一億三千七百万円)

◆県営排水対策特別事業―上久具わんだ地区事業分担金千万円(事業費五千三百万円)

◆県営広域基幹林道麻加江・小萩線開設事業―負担金千七百五十万円(事業費一億円)

◆県施行道路改良事業負担金六百万円(事業費三千万円)

県単事業

◆県単林道開設・舗装事業―コシド線、上久具線、麻加江小萩線、長原線千九百万円

町単事業

◆中之郷保育所外構工事・美化センター焼却炉補修事業・不燃物収集車(二トントラック)購入

◆茶防霜施設設置補助・県営ほ場整備(中川地区)計画書作成・農業施設補助・林道整備補助・町有林整備・町道維持補修・町道整備事業・防火水槽新設・中央公民館研修室空調施設整備等一億七千五百万円

◆その他

◆公団造林受託事業(町有林)九百万円
◆ニューフロンティア事業―度会町の明日に向けて、度会町を新しく開拓する。町民の皆さんが感じている町の将来への危機感、そしてこの危機感から生れた新しい町づくりへの渴望。皆さんの声をどんな方法で反映し、たいのか、組織はどうあるべきか、一度広い視野で町を外からながめてみては、こんなこ

ぐらふと

とから新年度の予算編成に当り、ニューフロンティア事業と名付け、当面研修・講習のための経費、現在の町の姿（民俗・名所・史跡・特産品・施設）をスライドフィルムに収録する経費、航空写真をもとに目で見える町全域写真集の作成経費として約二百万円を計上しました。

●心身障害者医療費の助成対象者に、新たに四級の方を加えたものです。六百万円

●国保加入者の簡易人間ドック助成制度を設けました。五十万円

●西部簡易水道施設整備事業（長原（立花）地内の配水池の増補改良、集中監視システム関連工事を施行します。約五千万円

●住宅新築資金の貸付（新築一件を見込みました。六百二十万円

表でみる63年度予算

昭和63年度 当初予算

(単位：千円)

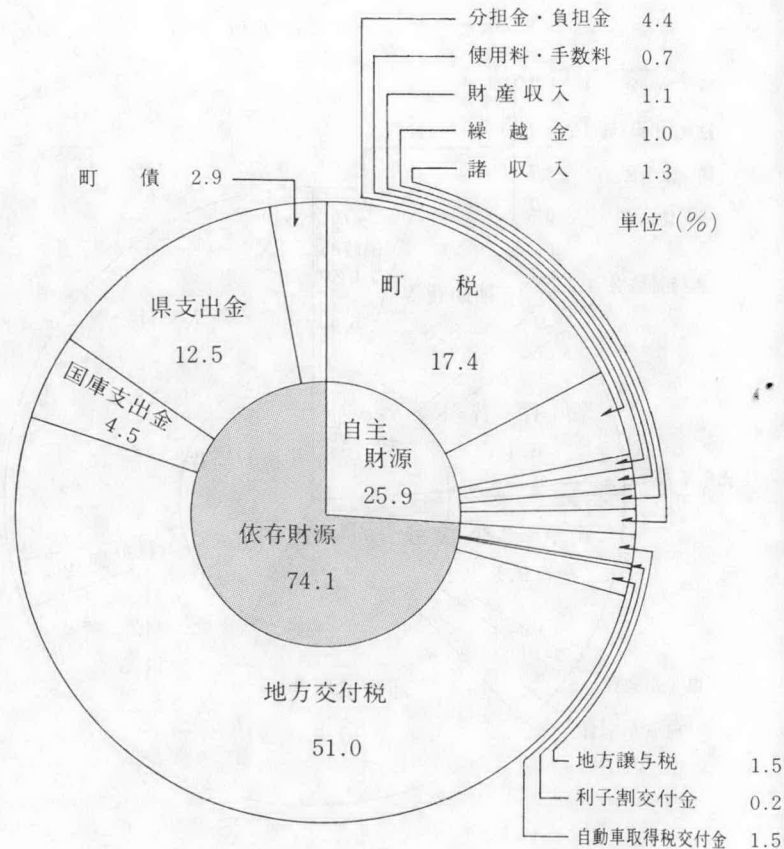
会計名	予算額	対前年度比(%)
一般会計	1,927,252	△ 5.1
国民健康保険特別会計	395,601	6.0
簡易水道事業特別会計	190,356	0.4
老人保健特別会計	355,140	0.7
住宅新築資金等貸付事業特別会計	28,773	△ 11.2
合計	2,897,122	△ 2.7

歳入

一般会計予算

単位(千円)

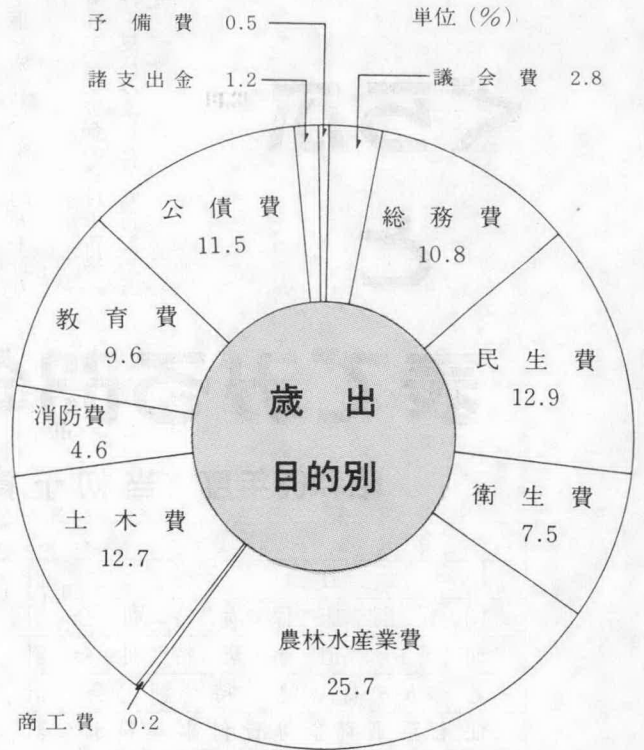
科目	予算額
町税	335,974
分担金・負担金	83,964
使用料・手数料	12,916
財産収入	22,168
寄附金	1
繰入金	3
繰越金	20,000
諸収入	24,428
(自主財源)	499,454
地方譲与税	28,400
利子割交付金	4,000
自動車取得税交付金	28,200
地方交付税	983,661
交通安全対策特別交付金	1
国庫支出金	86,116
県支出金	241,020
町債	56,400
(依存財源)	1,427,798
合計	1,927,252



一般会計予算

(単位:千円)

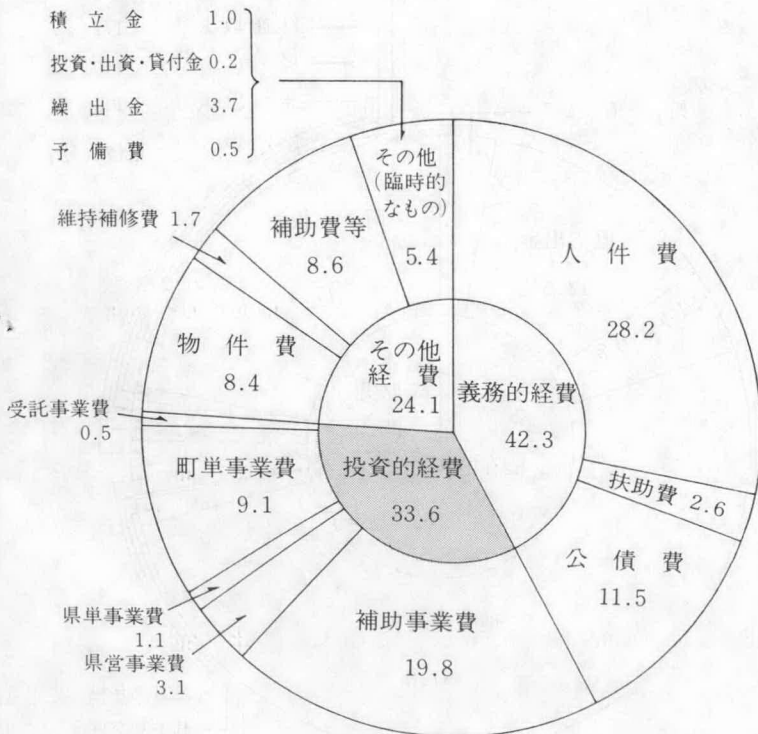
科目	予算額
議会費	53,481
総務費	208,657
民生費	248,267
衛生費	145,564
農林水産業費	494,472
商工費	3,645
土木費	243,874
消防費	89,070
教育費	184,953
災害復旧費	2
公債費	221,379
諸支出金	23,888
予備費	10,000
合計	1,927,252



歳出

性質別

単位 (%)



一般会計予算

(単位:千円)

区分	予算額
人件費	542,793
扶助費	49,491
公債費	221,379
(義務的経費計)	813,663
普通建設事業費	647,667
(補助事業費)	381,462
(単独事業費)	266,205
(投資的経費計)	647,667
物件費	161,379
維持補修費	33,132
補助費等	166,409
積立金	20,153
投資・出資・貸付金	3,010
繰出金	71,839
予備費	10,000
(その他経費計)	465,922
合計	1,927,252

選挙管理委員さん再選

去る三月の定例町議会で任期満了による町選挙管理委員さんの選挙が行われました。選挙は町議会が行うこととされ、四名の委員さんがいずれも再選されました。また同時に欠員が生じたときの補充員の方々も次のように決まりました。



職務代理者

山根 治さん(田口七〇二の
一、大正十五年七月二十五日生)

中野増雄さん(中之郷一〇
一、大正七年十二月一日生)



委員長



伊勢農協に 名称変更 町指定金融機関



小林昭五さん(南中村三五八、
昭和五年十月十五日生)

〈補充員の皆さん〉
中井利吉(立花)、西田泰雄
(牧戸)、木岡桂太郎(協出)、
亀田茂(駒ヶ野)

要望決議

地方議会権能の充実整備等を
図る地方自治法改正案は、去る
昭和六十一年三月、第一〇四通
常国会に提案されたが、廃案、
再提案、継続審議を繰り返して、
今次国会に継続審議となってい
る。この法律案は、われわれ地
方議会が長年にわたって要望し

てきた①地方議会における参考
人制度の創設②地方議会運営委
員会の法定化③国の機関委任事
務についての地方議会の検閲・
権査権、監査請求権の付与等を
含むものであり、地方議会の円
滑かつ適正な運営上是非とも必
要なものである。
よって、国会におかれては同
改正法案の早期成立を図られま
すよう強く要望する。

度会町議会

農協広域合併に伴い、四月一
日から町の指定金融機関の名称
を伊勢農業協同組合(伊勢市勢
田町六二八―四)としました。
◇事務取扱い店舗の名称
・ 収納及び支払事務の総括店舗
― 度会支店
・ 収納及び支払事務の取扱い店
舗― 度会支店
・ 収納事務取扱い店舗― 中川支
店、小川郷支店、一之瀬支店、
中川支店 注連指出張所
※銀行等での口座振替の取扱い
は、従来どおりで変更ありませ
ん。

機動カアツプ

消防度会出張所に新型救急車

消防署度会出張所に働日本損
害保険協会からの寄贈による救
急車が新しく配備されました。
更新された車両は、二千CC、
八十八馬力の最新型で、骨折患
者を迅速に輸送できるマジック
ギブス、その他酸素・空気吸入
器、救命ブイ等を装備していま
す。さらに信頼度を増した救急
出動の要請は、落ちついて一
一九番にダイヤル通報してくだ
さい。



3月5日記車された救急車(内部)

度会町の明日を考える……最終稿

多数のご応募ありがとうございました。

今度の度会町、このままでは子供達に自信をもつて未来を託すことができないのでは、近隣の中核都市の雇用力にも大きな期待ができない。——わたし達の町を他に誇れる町にしたい。子供達にこの町を愛し続けていく意欲が起さるような活力がほしい。……皆さんはどんな考えを持っているのだろうか。こんな思いを込めて「度会町の明日を考える」アイデア募集を始めました。どうなることかと先行を案しながらのスタートでした。

ご意見を持ちながらも多忙のあまりペンを取れなかつた人、他にもつと有効な提言の手段をお持ちの人、町の将来に冷静な判断を下されている人。賛否、入り混じる中で、投稿願った方々の真剣なご意見や読者からの「毎月の広報紙が少し楽しみになった」などの言葉に励まされながら最終稿を迎えることになりました。お寄せいただいた声やアイデアは、最初にも約束しましたように、これからの町づくりの皆さんとともに活かして（今後結成が期待される民間主導型の町づくりの場や行政機関としての町づくりの場へ資料として提供する。）いきたいと思っております。

最終稿も小・中学生を含む幅広い層から興味あるアイデアを提供していただきました。ありがとうございました。

下水道の完備を、遊び場の増設を

大野木 福井明子46歳

◆世の中がどんどん発達していくにもかかわらず、河津地区の下水処理はおよそ三十年前と同様の状況で地区民全体が困っています。明日を考える第一歩として、まず足元の問題点の解決に全力投球してほしい。

◆車の往来が激しくなった今日、子供たちの身のまわりにはさまざまな危険がとりまいています。公園とまではいかなくても、せめて遊び場、広場等の増設を強く望みます。

プールの設置を、役場職員よりもつと愛想よく、町にも病院を

匿名さん

◆子供を持つている人達がプールの設置を望んでいるのをよく耳にします。宮川の汚染を取り上げてプールの必要性を訴えておられた投稿者に私も賛同します。

◆役場職員の公募採用に関して、私は公募していることを初めて知りました。それならば、(資質も高いはずだから)職員の皆さん、もつと私たちに気持の良い返事ともう少し愛想の良い態度で接してほしいものです。

◆これも投稿されていたことですが、老人にとつては身近なところへの大きな病院の設置が強く望まれるところです。今日の老人に、また明日の老人に希望を与えることも町の発展につながっていくと思います。

役場の手紙は職員で

匿名希望男61歳

申込み用紙やチラシ等が入った封筒が郵便で送られてきますが、それに使つてある切手の多いことにおどろきます。御足労ではあると思いますが職員の方が少し足をのばして届けて頂ければ節約出来るのではないのでしょうか。またこの費用をもつと他に生かしていただきたいものです。物の無い時代を過ごして

きた人や家庭を持つておられる人のすることでしょうか。

葛原にあった町の案内板、また設置を

葛原 匿名希望 女

葛原の下手(交通安全アーチ)のところに、以前は、度会町の地図がのつている案内板がありました。現在はありません。度会町にはじめて来て地理のわからない人は、よく車を止めてその地図を見ました。また、設置してほしいと思います。

大規模ペットセンターの建設

南勢町 小山敦42歳

構想●大規模ペットセンターの中にペットの楽園と霊園を建設する。●ペットの楽園には、かわいいペット、めずらしいペット、美しいペット、高価なペットを飼つて見物できるようなする。●ペットの霊園では、死亡したペットを有料で焼却し、霊園内に木碑を立てる。碑は三年位で撤去し、その後は本堂に名

を記し永久に葬る。

【効果】最近ではコアラ、ラッコ、パンダ等のかわいい動物に人気が集まるようになりました。豊かな人生の友としてペットを飼う人が多くなり、一度家族の一員として愛情をそそいだペットが死亡した時は葬る所がないため大変悲しい思いをします。このようなペットの楽園と霊園ができればおおいに喜ばれ、また人が集まり町の活性化にもつながると思います。

生ごみは畑へ（少しは手助けに）

匿名希望 女

私は、台所の生ごみを畑に穴を掘って捨てています。畑の肥にもなりますし、ごみも少なくなりません。ごみを集めてくれる方にも少しは楽になると思い、皆さんにもお勧めします。また紙類はドラム缶で焼却しています。

名峰、史跡などに指標を、町に生育するかたくり、寒蘭、思ひ草などの分布調査を

匿名希望 男

◆度会町の東部にそびえている神ヶ岳は、度会中学校の校歌にうたわれているが、知らずに卒業していく生徒もいると思う。中学校の校庭に立つこの山の

ほか神宮お萱場、虎ヶ岳などを望むことができるが校庭の適当な場所にこれらの山に向って指標を立ててはいかがかと思う。朝夕ながめる山々の姿は、子供達の胸にあたたかい思い出として残ると思う。また獅子ヶ岳、国東山、一之瀬城址、おうむ石七洞岳などにも同様の指標の設置を考えていただきたい。

◆町内に生育する植物は、五百種に及ぶといわれているが、かたくり、寒蘭、思ひ草、いかり草、ねじり花など珍しいものがあるが絶滅に近いものもある。分布状況を専門の先生に依頼してまとめてほしい。

茶産業の発展にもつと研究を、役場も榊神戸市をみならつては

匿名希望 男

町の地場産業の筆頭である茶業の将来に対して、もつと研究開発を進める必要がある。化学肥料による土地の荒廃に歯止めをかけ、有機肥料を町内で生産し、農家に安く供給するなど、茶業の繁栄に町の活性化をかねて努力してほしい。このためには、役場も榊神戸市といわれ、良い意味での商売人的センスをおおいに発揮している神戸市をみならつて職員が磨かれた経済感覚を持った企業人になつてい

ってほしい。

ごみの収集場所に水道を

匿名希望 女

集落ごとにごみ収集箱がありますが、町職員が収集にいられた時、汚れた手や汗をかけた顔をぬぐう水道があれば少しは気が良いのでは、また、地区の人がおそうじするのにも便利だと思えます。

町有林を分収育林に、その資金で周辺の開発を

立花 桜田昌三52歳

先に「僕の初夢」として投稿した分収育林のことについて、今一度真剣に考えてみたいと思います。注連指から小萩に至る峰越林道が通る町有林、特に狼谷は北向きの肥沃地で杉、松とも成長が早い。この土地を分収育林にしてその資金で獅子ヶ岳への遊歩道、あるいは天然林を活用した自然公園、スカイキャンプ場を作る。分収で得た自分の山を見にくる楽しさとキャンブで別荘気分を一緒に味わえるという企画はどうでしょうか。

昭和の目安箱を、青少年の意見を募つては、下水対策の研究を、子供の教育時期について

匿名希望 男

先月号の投稿「アイデア募集ももう少し続けては」の意見に私も同感です。アイデア募集面倒でしたら昭和の目安箱を四地区に設置し、二、三か月に一回でも住民の意見の募集を続けてほしいと思います。

◆先月号の投稿「アイデア募集ももう少し続けては」の意見に私も同感です。アイデア募集面倒でしたら昭和の目安箱を四地区に設置し、二、三か月に一回でも住民の意見の募集を続けてほしいと思います。

◆田畑、山林を後継者に自信をもって譲る事ができないところに、この町の将来への迷いがあるのではないかと思われます。そこで二十一世紀を担う若人青年、中学生、高校生）から明日の度会町を考える意見を募つて、町づくりの参考にさせていただきたい。

◆トイレの水洗化が進む時代、町は下水道対策に如何様な施策を考えておられるのですか。一日も早く研究を進めてください。

◆物質的な豊かさと同時に心の豊かさを求めて町づくりを考えていく必要があります。子供達の健やかな成長を願うとき、公民館活動として胎教、妊産婦教育、それに父親になる前の教育などに取組んでほしいと思えます。これら心の教育を更に幼時から小学校児童へと進展させていってほしいと思います。

◆町のまん中に自由に遊べる大きな公園がほしい。ひろ～い。ありじごく、トンネル、ジェットコースターやくうちゅうぶらんこをいっぱいつくってください。

◆わたらい町にすばらしいえいがかんがほしいです。いますぐとはいいません。わたらいちやうのまん中にプールがほしいです。

匿名希望 14歳

町の発展は、交通の充実から

匿名希望 14歳

度会町には、公共の交通機関としては、バスにたよるしかない。

く不便である。それを解決させるには交通を進展させ、そうすれば、企業も集まり、また、第三セクター方式でも町が力を入れれば町民が負担する税金も少なくなり、福祉や教育、文化の向上などの面においても、余裕のある資金を使って発展させることができると思う。しかし、それに平行して自然保護にも努めなければならない。ゆえに、高速道路などよりも電車など大気を汚染しないものを誘致すべきであると思う。

映画館、プール、大きな公園、いい病院がほしい

川上 小林幸代9歳

◆町のまん中に自由に遊べる大きな公園がほしい。ひろ～い。ありじごく、トンネル、ジェットコースターやくうちゅうぶらんこをいっぱいつくってください。

匿名希望 14歳

わたらい町にすばらしいえいがかんがほしいです。いますぐとはいいません。わたらいちやうのまん中にプールがほしいです。

匿名で投稿された方、記念品をお送りしたいので名前を総務課までお知らせください。

匿名で投稿された方、記念品をお送りしたいので名前を総務課までお知らせください。

役場の配置が変りました

四月一日から役場の庁舎を一部増築（役場裏）し、各課の配置を次のように改めました。窓口を主に担当する住民課のスペースを広げ、来客コーナーなどを設けました。訪れやすい役場、みなさんの役場となるよう努力いたしますので、お気付きの点はどしどしお申出ください。

職員の人事異動

()内は旧所属

◇退職（三月三十一日付）

河村憲一（参事）

高橋美智（南中村保育所調理員）

◇異動（四月一日付）

〈総務課〉

藤田心作（出納室）

〈税務課〉

岡村哲也（伊勢度会農業共済組合）

〈町民課〉

中井均（総務課）

〈建設課〉

中川美知彦（町民課）

〈出納室〉

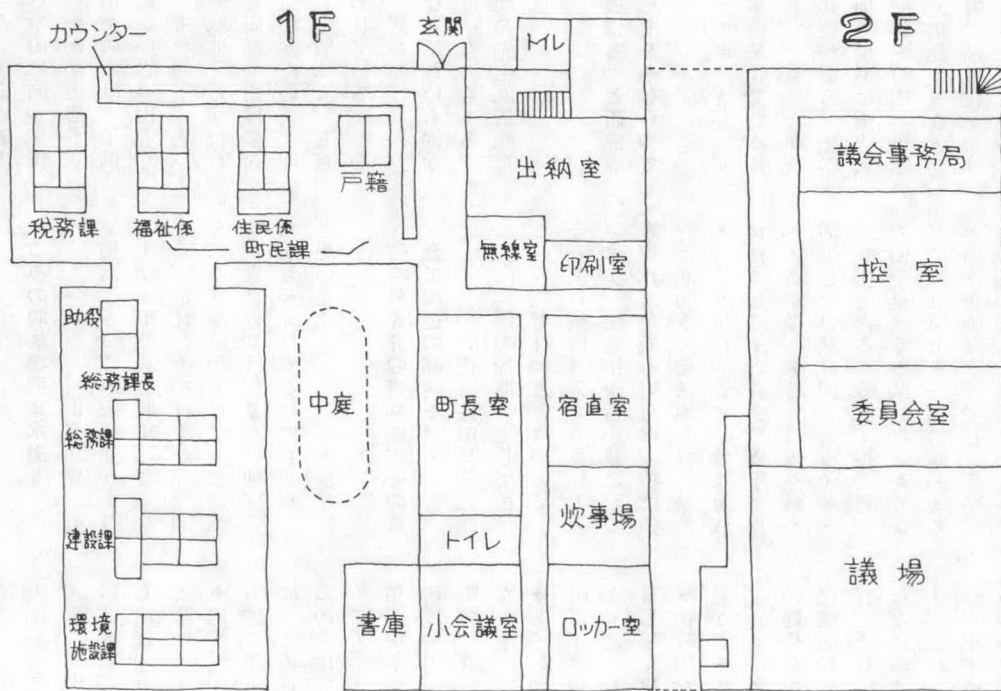
高橋伸雄（税務課）

〈長原保育所〉

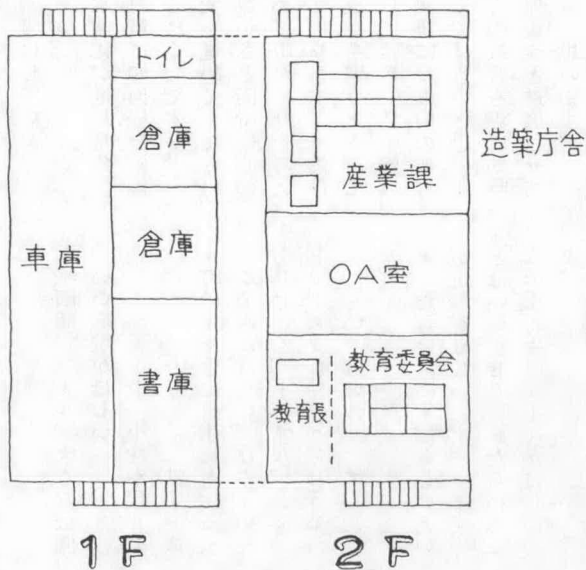
北村久爾子（棚橋保育所）

〈棚橋保育所〉

大宮 ← 県道 → 伊勢



お気軽におこしてください。



◆◆◆児童手当◆◆◆本年度から完全実施

玉村美幸（長原保育所）
西田佳恵子（中之郷保育所）
福井多美子（給食センター）
〈南中村保育所〉
作野つや（給食センター）
〈給食センター〉
服部淑子（小川郷小学校）
〈小川郷小学校〉
服部みゆき（棚橋保育所）
〈教育委員会〉
◎南勢志摩教育事務所 派遣社会教育主事
松田幸孝（紀勢町同社教主事）

かつて児童手当は中学校卒業前の第三子以降のお子さんに一人当たり五千円が支給されていましたが、昭和六十年に児童手当法が改正され、第二子にも二千五百円が支給されるよう、支給範囲の拡大が行われました。ただし、支給期間は第二子、第三子とも義務教育就学前までと大幅に短縮されました。

前年度までの三か年は段階的に新制度へ移行する経過措置が実施されてきましたが、いよいよ本年度から制度どおりの完全実施となります。

本年四月一日からは、義務教育就学前のお子さんの内第二子には月額二千五百円が、第三子以降のお子さんには月額一人当たり五千円が支給されます。今年度新たに該当することになった児童は四月一日現在満五歳以上

ボランティア・スクール生募集

度会町社会福祉協議会では、地域の福祉を共に考え育てる仲間を募集しています。

これまでの修了者の方は、約40名でボランティアグループつくしの会を創り、障害をもつ方との交流や地域清掃、老人の方

で、義務教育に就学していない第二子の児童であり、該当すると思われる方々にはすでに個人通知がしてあります。この方々でまだ手続の済んでいない方や、転入、出生等で新たに該当する方は請求手続をしてください。

また、第三子については、昨年度までは小学校三年生までが該当しましたが、今年度からは義務教育に就学している児童はすべて該当しません。

ふあみりい発足 若人よ来たれ

「何かをやってみよう」と、何をしたらいいのか」と考えている時に、突然ミュージカル「あした天気になれ」劇団（希望舞台）が度会町にやって来ました。そして、これをチャンスに度会町に若者達の会を作ろうと思いました。でも、今の若い人達の感覚としては、青年団では、イメージが合わないので、

「ふあみりい」と名付けました。私達は、ミュージカルを観るだけでなく、公演実現に向けて、努力、協力しながら、何かを創れたら素敵だと思います。

趣旨に賛同される方の参加をお待ちしています。

ミュージカル「あした天気になれ」の度会町公演は次のとおりです。

日時 4月20日(休)午後6時30分
場所 度会町民体育館
連絡先 ☎2-1171（夜七時三十分～九時三十分）

広報文芸

茶の実句会抄 野田 翠楊選
受験子の夜具を干すしかしてやれず
立花 登 春子
草芽吹く怯んでならじ足萎えも
長原 中西松窓子
手のひらに載る靴洗う春の泥
立岡 牧 明子

公民館の窓

毎年開催しております高齢者学級「ことぶき学園」の修了式が去る三月十五日と十六日に各学級ごとに四会場で挙行されました。本年度の修了者は全体で二百八人、皆出席者が六十八人もありました。一年間大変ごころうさんでした。

四月は各教室、各講座、社会教育の準備の月です。去る三月九日には社会教育運営委員会があり、公民館等の利用状況、六十二年度の社会教育活動、六十三年度社会教育計画等について話し合いがなされ各委員さんから活発な発言がありました。又、公民館運営委員の役員会を開き六十三年度の年間計画を立てる予定です。六十二年度の公民館と町民体育館の利用状況を見ると、利用者はほぼ定着化していますが、各教室の受講者も毎年同一化している状態ですので、今後新しいグループや初心者の方

62年度公民館利用状況

区分	月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
中央公民館	会合数	45	39	32	37	40	30	37	22	29	27
	延入場者数	1,991	793	738	900	1,938	594	954	7,339	694	577
一之瀬公民館	会合数	9	7	15	9	8	12	15	10	6	7
	延入場者数	1,107	86	788	146	147	231	281	165	106	273

育成を図りたいと思っています。特に一之瀬公民館の利用の向上と活用に務める必要があると思います。 N.G.

草の芽や老医のやさし村言葉
棚橋 松本 貞翠
草の芽や孫の歩数の日毎増す
麻加江 辻本 正
座布団にくばみ残して冬の客
立花 羽根 翠嶺

お知らせ版



四十歳から人間ドック

国保加入者に助成

町の国民健康保険では、国保加入の皆さんの健康を守るため簡易人間ドックの助成制度を創設しました。長年酷使してきた皆さんの体を一度総点検して、さらに健康で明るい人生を送れるよう、是非健診されるようお勧めします。

●役場国保係へ受診を希望する方の氏名及び医療機関（総合病院）名を連絡してください。（後日助成申請書を送付します。）

旧山高跡に移転

伊勢市休日診療所

◇対象者
度会町国民健康保険の被保険者で、四十歳から六十歳までの方、一人年一回限りとします。

◇助成金

簡易な人間ドックの健診で、医療機関で支払った額の二分の一、ただし、助成金は二万円が限度です。（契約医療機関で健診する場合の助成金は、直接、町が医療機関に支払います。）
◇健診の申込み

●受診を希望する医療機関に必ず健診申込をしてください。健診日等について医療機関から連絡があります。
●助成申請書の提出
助成申請書に所要事項を記入捺印のうえ、領収書の写し・健診結果通知書を添えて提出してください。ただし、町と受診契約をした医療機関（現在、山田赤十字病院）で受診する場合には限り、医療機関の窓口で契約健診の自己負担額を支払うだけでよい。（申請は不要です。）
●その他、詳細については町民課国保係までお問い合わせください。

物者 危険取 試験と予備講習会



二月中に届出のもの

おめでた

氏名	父名	続柄	字名
細谷 優	元紀	長男	麻加江
中井 葉月	拾行	二女	棚橋
玉丸早希子	宏二	二女	脇出
井口 智加	浩二	長女	南中村
御村 英里	幸宏	二女	南中村
畑中 進	健	二男	棚橋

おくやみ

氏名	年齢	字名
小牧 安	83歳	柳
相馬 かね	78歳	坂井
奥田 ひさの	72歳	柳
大西 かん	80歳	長原
西岡 音平	80歳	和井野
中嶋 一	59歳	麻加江
山崎 隆重	51歳	注連指
西岡 住藏	76歳	和井野
繩手 市次郎	91歳	注連指

団体登録はお済みですか

ナイター施設、体育館の利用

町の学校施設（夜間照明施設、体育館など）を利用したい人は、教育委員会への団体登録と「スポーツ安全協会傷害保険」に加入してください。

登録できるのは、町内在住の人または、町内の工場等に勤務する人たち十人以上で構成された団体です。また、保険については、団体の管理下及び通常の

往復経路における事故を対象としており賠償責任保険もセットされています。（保険料―中学生以下三百五十円、成人千五百円、保険金―死亡千二百万円、入院一日三千八百円、通院一日千二百円）
詳しいことは町教育委員会へ。